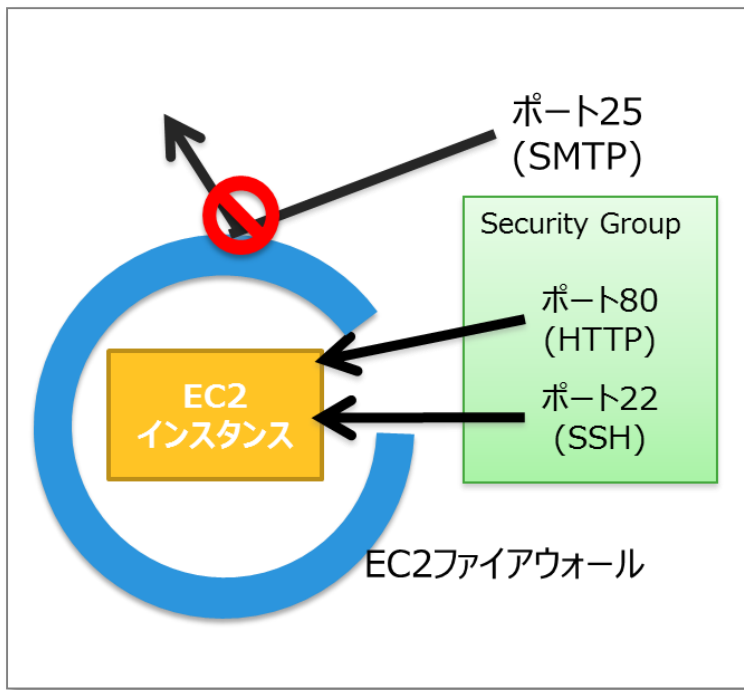


セキュリティグループによるアクセスコントロール

各リソース間のアクセス制限にはセキュリティグループを利用しトラフィックを制限します。



- 個別の仮想サーバへのトラフィックを制限します。
- インバウンドの制御、アウトバウンドの制御が可能です。
- デフォルトは全拒否。
- 必要な受信アクセスに対してアクセスルールを定義します。
 - プロトコル(TCP/UDP)
 - 宛先ポート
 - アクセス元IP / Security Group
- ルールをひとまとめにしたものをセキュリティグループと呼びます。
- 後から仮想サーバに異なるセキュリティグループに変更したり、複数のセキュリティグループを付与可能。即時反映されます。
- システムの通信要件を確認し、全公開 (0.0.0.0/32) は極力避けるようにします。